

明けまして

おめでとうございます



校長 浅賀 俊也



新しい年のスタートとともに、学校では3学期が始まり、寒さに負けず子供たちが元気よく登校してきました。

さて、2025年（令和7年）の干支は巳年（み年）です。

「巳」は巳は胎児の形から派生した文字で「新しく産まれてくる」「将来・未来がある」「家族が平和になる」などといった意味があります。（諸説あります）蛇は古代より「神の使い」といわれ大切にされてきました。インドでは、弁財天（仏教における守護神の一人で七福神の一人）の使いとされ、中でも白蛇は弁財天の化身とも言われています。弁才天は、「福德の女神」、「豊穰の女神」、「智恵の女神」、「蓄財の女神」といわれているように、いろいろな分野の女神として信仰されています。その弁才天の使いであり化身でもある蛇は、大変神聖な存在とされているのです。また、脱皮をする蛇のイメージから巳年は「復活と再生」を意味します。植物に種子ができればはじめる時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になると言われています。さらに、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。

そこで、新しい年に子供たちには、「へびが成長すると脱皮するように、何かにチャレンジして、自分の殻を破って成長する年」にして欲しいと思います。

家庭・地域の皆様には、巳年にちなんで「健康・幸福」といった運気が高まることを期待しております。本年も、さらなるご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

